

社会専修

小学校
コース

中学校
コース

社会を創る力を育てる

社会専修では、広く「社会」について学びます。人と人の多様な結びつきや日々の営みの総体が「社会」です。私たち一人ひとりが「社会」のメンバーであり、私たちの行為や感情、関心が交差するところに多様な「社会」が形成されます。

なぜ「社会」を学ぶのでしょうか？それは社会専修が、社会を「創る」力を持つ次世代を育てる社会科の教員養成を目的とした専修だからです。そのために社会専修では、地理学、歴史学、倫理学、社会学、法学、社会科教育学という幅広い分野の科目が用意されています。これらの科目を学ぶことを通して、広くかつ深く「社会」について考えてほしいと思います。

入学後は、これらの社会科各分野の学びをもとに、教育実習などを通して教員としての実践的な力をつけてもらうことになります。理論と教育実践を結びつけ、子ども達の社会を「創る」力を育てられる教員を目指してほしいと願っています。

こんな授業 こんな研究

中川 律 准教授

私は、憲法学・教育法学の視点から、教育に対する国家の関与のあり方について研究しています。憲法で保障された教育を受ける権利は、国家に対して、子どもたちの成長・発達にとって不可欠な学習上の必要を充足することを求めるものです。それゆえ、国家は、憲法上、公教育の制度を整備・運営することを義務付けられていますが、国家にとって都合の良いように公教育の制度が利用されてしまったら、それは子どもたちにとっては逆に害となるでしょう。どのような法的仕組みを用いて、国家の権限行使をコントロールするべきでしょうか。これが私の研究テーマです。



大学では「考える」ことが重要です。しかし、いきなり「考えろ」と言われてもよくわかりません。そこで、私は、講義やゼミでは、学生たちに「考える」ということがどういうことなのかを実感してもらえるように心がけています。大学の授業は難しいですが、「考える」ことは楽しいことでもあります。

専任教員

長島 雄毅	人文地理学(歴史地理学)
清水 亮	日本史学(日本中世史)
小林 聡	東洋史学(中国魏晋南北朝史・隋唐史)
中川 律	法学(憲法学・教育法学)
高橋 雅也	社会学(地域社会学)
宮崎 文典	倫理学(古代ギリシア倫理学)
桐谷 正信	社会科教育学(シティズンシップ教育・多文化教育)
小貫 篤	社会科教育学(公民教育・法教育)

主な授業科目

地理学概論、地誌学概論、日本史学概論、外国史概論、法学概論、社会学概論、倫理学概論、地理学野外実習、日本史学調査実習、社会学調査実習、地理学特講、日本史学特講、外国史特講、法学特講、社会学特講、倫理学特講、社会科指導法、社会科授業構成論 他



「地理総合」の模擬授業の様子



地理学野外実習 鷲宮神社にて



卒論指導の一コマ(社会学ゼミ)



中等社会科指導法B(地理歴史科)の様子

STUDENT'S
VOICE



3年生
野口 笙

社会専修では、地歴分野から公民分野にわたって専門的な学問を学ぶことができ、教師になるための教育学部ならではの授業を受けることができます。私は入学当初倫理学や日本史学に興味がありましたが、大学で学んでいくうちに法学に興味を持ち、現在は憲法学を専門的に学んでいます。幅広い分野の授業を受けることが出来るので、自分にとって興味のある分野が見つかることができます。ぜひ充実した大学生活を社会専修で過ごしてみませんか？